

第 68 回

日本通信教育学会 研究協議会シンポジウム

「通信教育からの“新”提言」～新しい教育の形を考える～

シンポジスト

井上 恭宏（神奈川県立相模向陽館高校）
 内田 康弘（愛知学院大学）
 寺尾 謙（神奈川工科大学）
 古塚 典洋（星槎大学大学院・非）

コーディネータ

田島 貴裕（小樽商科大学）

日時

日時：11月3日（火・祝） 14：25 ～ 16：55

会場

オンライン（ZOOM）

参加費

■個人会員：無料 ■非会員：2,000円

申し込み先

2020年10月23日（金）までに、日本通信教育学会 web サイトにてお申し込みください。<http://jade.r-cms.biz/>

趣旨

新型コロナの影響で授業開始の見通しが立たない3月頃、学習機会を確保する観点から「遠隔授業」の活用が強く求められていたが、ノウハウがない教育現場では困惑や混乱も見られた。そこで、約70年の間、通信教育を含む遠隔教育の実践、普及、研究を行ってきた当学会の知見を社会へ還元すべく、4月から「通信教育からの提言」を開始し、12の提言を行った。しかし、提言を発した当時から半年が経過し、社会環境も変化しており、これまで遠隔授業を実施してこなかった教育現場でも、様々な遠隔授業の経験や知見が蓄積されてきた。そして、通信制や通学制の垣根を超えた「新しい教育の形」を模索する動きも出始めている。

このような経緯から、本シンポジウムでは「通信教育からの提言」を様々な立場で教育に携わる参加者全員で議論し、次世代の教育へ向けた「“新”提言」を考える契機としたい。シンポジストから「通信教育からの提言」に至る旨趣や現在の社会情勢を踏まえた補足や分析等を発表後、参加者から提言に関する質問や意見、あるいは、今後の「“新”提言」を頂き、参加者相互での議論の場とする。また、先に出された「通信教育からの提言」について、事前に質問や意見を参加者から頂き、それに対する提言者からのリプライの場にもしていきたい。